

日仏会館は以下の要領で第9回フランス語コンクールを開催します。上級者向けの第1部門のほか、中級学習者向けの第2部門も設けています。ふるってご応募ください。



フランス語コンクールは、日仏学術・文化交流を目的とする日仏会館が、フランス語教育の振興を側面から支援し、言語と文化の多様性を重視した複眼的思考の養成をはかるため、日仏交流150周年を記念して2008年から開催しているスピーチコンテストです。

課題テーマに従ったフランス語のスピーチのあと審査員の質問に答えていただき、成績優秀者には東京・パリ往復航空券や4週間の語学研修費・滞在等の賞が与えられます。

応募資格に年齢制限を設けていないため、全国各地から、高校生から社会人まで広い年齢層の参加が見られるのが大きな特徴で、書類選考で選ばれた15人による決勝大会では、一人一人の個性的で魅力あるスピーチを聞くことができます。



【主催】

公益財団法人日仏会館

【後援】

在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本 | ケベック州政府在日事務所 | 朝日新聞社 | 公益財団法人フランス語教育振興協会 (APEF) | 日本フランコフォニー推進評議会 | 日本フランス語フランス文学会 | 日本フランス語教育学会

【協力】

全日本空輸株式会社 | 有限会社パリ生活社 | Miki Travel Agency | Henri Le Roux | 日本ロレアル株式会社 | 欧州ヤマト運輸 | ACCORD (パリ語学学校) | CIDEF (アンジェ西部カトリック大学語学学校) | CLA (プザンソン語学センター)

主催 公益財団法人日仏会館



後援



協力



2016 CONCOURS de FRANÇAIS

第9回 日仏会館 フランス語 コンクール



出場者募集

【書類選考／応募締切】

2016年9月30日(金)

必着

【決勝大会】

2016年11月26日(土)



【お問い合わせ／応募書類送付先】

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25
日仏会館 フランス語コンクール係

ホームページ<http://mfjtokyo.or.jp>
メールbjmfj@mfjtokyo.or.jp
Tel03-5424-1141
Fax03-5424-1200

◎ 課題テーマ

第1部門（上級） テーマは選択制

- Les progrès de la science et de la technique contribuent-ils au bien-être de l'humanité ?
科学技術の進歩は人類の幸福に貢献するか
- Que pensez-vous de la révision de la Constitution du Japon ?
日本国憲法の改正をあなたはどのように考えるか

第2部門（中級）

- Quel est l'événement personnel ou historique qui vous a le plus marqué ?
個人的あるいは歴史的事件であなたにとって最も重要な出来事は何か

◎ 応募資格

日本在住者。年齢・国籍は問わない。ただし以下のいずれかの条件に当てはまるものを除きます。

1. 両親のいずれかがフランス語を母語としている。
2. フランスないしフランス語圏に滞在した期間、または Lycée français international de Tokyo などフランス語による学校教育を受けた期間が、満8歳以降、通算15ヶ月を超える。
3. 過去のフランス語コンクールまたは留学生試験で優秀な成績を収め、航空券を含む奨学金を受けたことがある。

第1部門（上級） 目安：仏検準1級

第2部門（中級） 目安：仏検準2級

◎ 応募要領

1～4をA4用紙に印刷し、日仏会館に郵送して下さい。

1. 自作のフランス語のスピーチ原稿
A4で2枚程度（スピーチ時間は第1部門7分、第2部門5分）
テーマは下記とし、タイトルは自由につける

第1部門（上級） テーマは選択制

- Les progrès de la science et de la technique contribuent-ils au bien-être de l'humanité ?
- Que pensez-vous de la révision de la Constitution du Japon ?

第2部門（中級）

- Quel est l'événement personnel ou historique qui vous a le plus marqué ?

2. スピーチ原稿の日本語レジュメ（400字以内）
3. 応募用紙（日仏会館のウェブサイトからダウンロード <http://mfjtokyo.or.jp>）
4. 応募書類受領確認用葉書（官製はがきの表面に住所、氏名を記入したもの）

※ 消せる筆記具（フリクション等）の使用不可。熱等で消える筆記具で記載されたことにより不利益を蒙っても会館は責任を負いません。

◎ 審査

【書類選考】 応募締切（必着）

2016年9月30日（金）

【決勝大会】 スピーチと質疑

2016年11月26日（土）

13:00～18:00 頃 日仏会館ホール

第1部門（上級） スピーチ7分以内、質疑応答5分

第2部門（中級） スピーチ5分以内、質疑応答5分

決勝大会進出者は第1部門と第2部門合わせて15名とします。
配点はスピーチと質疑応答が10点ずつで審査員7人の点数の合計により部門別に順位をつけます。

【審査員】

古石 篤子（慶應義塾大学名誉教授）

塚本 昌則（東京大学教授）

Corinne Quentin（フランス著作権事務所代表取締役）

Juliette Salabert（フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、フランス語担当官）

Nicolas Mollard（日仏会館研究員）

Léna Giunta（フランス語教師）

三浦 信孝（日仏会館常務理事）

◎ 賞

【第1部門（上級）】

★ 日仏会館理事長賞

東京・パリ往復航空券と4週間の語学研修・滞在（パリ ACCORD）
（語学研修期間 2017年1月1日から2017年12月31日）

★ ANA 賞

東京・パリ往復航空券と4週間の語学研修（アンジェ CIDEF）
（語学研修期間 2017年8月もしくは9月）

★ バリ生活社賞

東京・パリ往復航空券と4週間の現地住居（期限 2017年12月31日まで）

【第2部門（中級）】

★ 在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本賞

東京・パリ往復航空券購入補助と4週間の語学研修・滞在（ブザンソンCLA）
CLA 語学研修期間 2017年1月から7月の間で4週間の集中研修講座

【奨励賞】 ★ ケベック州政府賞 ★ APEF 賞

★ 日本フランコフォニー推進評議会賞 ★ 日本ロレアル賞

★ 「みゆう」世界遺産賞 渡仏する入賞者に「みゆう」パリによる世界遺産を訪れるオリジナルツアー

★ アンリ・ルルー賞 決勝進出者にお菓子詰合わせ

※ 賞の内容は変更になることがあります。